



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月8日

上場会社名 戸田工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4100 URL http://www.todakogyo.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寶來 茂  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 上野 基康 TEL 082-577-0055  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,486	△9.4	△322	ー	△371	ー	△432	ー
2019年3月期第1四半期	8,265	7.0	238	△43.9	239	△53.0	143	△61.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △442百万円 (ー%) 2019年3月期第1四半期 41百万円 (△87.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△75.01	ー
2019年3月期第1四半期	24.95	24.88

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	48,491	17,851	34.7
2019年3月期	48,262	18,408	36.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 16,842百万円 2019年3月期 17,409百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	20.00	ー	20.00	40.00
2020年3月期	ー				
2020年3月期（予想）		20.00	ー	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	17,500	△0.2	0	ー	200	△49.9	50	△75.1	8.68
通期	34,500	0.4	300	0.1	900	118.2	500	ー	86.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	6,099,192株	2019年3月期	6,099,192株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	338,032株	2019年3月期	337,956株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	5,761,198株	2019年3月期1Q	5,756,933株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、原材料高騰や人手不足に伴う生産及び物流コストの上昇、米中間の通商問題の激化や海外経済の不確実性等により依然として先行き不透明な状態が続いております。

こうした状況のもと、当社グループにおきましては、リチウムイオン二次電池市場拡大に伴う需要の増加により、電池関連材料の売上が伸長しているものの、中国をはじめとする世界経済の減速の影響等を受け、基幹事業である磁石材料及び着色材料の国内外の需要が低迷したことから、売上高は7,486百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

利益面においては、継続的な原価低減活動及び諸経費削減を推し進めたものの、売上商品構成の変化による限界利益の減少等により、営業損失は322百万円（前年同四半期は営業利益238百万円）となりました。

また、営業外収支において、為替差損40百万円の影響等により、経常損失は371百万円（前年同四半期は経常利益239百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は432百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益143百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は48,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ229百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が558百万円減少したものの、現金及び預金が467百万円、商品及び製品が294百万円増加したこと等によります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は30,639百万円となり、前連結会計年度末に比べ786百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が212百万円、引当金が193百万円減少したものの、借入金が1,137百万円増加したこと等によります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は17,851百万円となり、前連結会計年度末に比べ557百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失432百万円、配当金の支払い115百万円等によります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月13日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,853	4,320
受取手形及び売掛金	8,618	8,059
商品及び製品	3,745	4,039
仕掛品	1,965	1,946
原材料及び貯蔵品	1,858	1,993
その他	1,604	1,564
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	21,638	21,919
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,806	4,002
機械装置及び運搬具(純額)	4,312	4,493
土地	6,357	6,357
建設仮勘定	720	444
その他(純額)	364	814
有形固定資産合計	15,561	16,113
無形固定資産		
のれん	68	59
その他	762	278
無形固定資産合計	830	338
投資その他の資産		
投資有価証券	3,995	3,824
その他	6,240	6,299
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	10,232	10,119
固定資産合計	26,624	26,571
資産合計	48,262	48,491

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,710	3,497
短期借入金	9,005	9,123
1年内返済予定の長期借入金	3,116	3,296
未払法人税等	82	39
引当金	320	127
その他	1,624	1,737
流動負債合計	17,861	17,822
固定負債		
長期借入金	9,162	10,003
退職給付に係る負債	2,081	2,080
その他	747	733
固定負債合計	11,992	12,817
負債合計	29,853	30,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,477	7,477
資本剰余金	8,892	8,892
利益剰余金	1,776	1,228
自己株式	△1,525	△1,526
株主資本合計	16,620	16,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	340	286
為替換算調整勘定	402	441
退職給付に係る調整累計額	46	43
その他の包括利益累計額合計	789	770
新株予約権	43	46
非支配株主持分	956	961
純資産合計	18,408	17,851
負債純資産合計	48,262	48,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	8,265	7,486
売上原価	6,986	6,556
売上総利益	1,279	930
販売費及び一般管理費		
従業員給料	277	263
研究開発費	77	301
その他	686	688
販売費及び一般管理費合計	1,041	1,253
営業利益又は営業損失(△)	238	△322
営業外収益		
受取利息	13	10
受取配当金	15	27
業務受託料	3	1
為替差益	28	—
その他	40	19
営業外収益合計	102	59
営業外費用		
支払利息	50	52
持分法による投資損失	44	8
為替差損	—	40
その他	6	6
営業外費用合計	101	108
経常利益又は経常損失(△)	239	△371
特別利益		
固定資産処分益	1	4
特別利益合計	1	4
特別損失		
固定資産処分損	8	35
その他	—	0
特別損失合計	8	35
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	233	△402
法人税、住民税及び事業税	44	22
法人税等調整額	1	4
法人税等合計	45	26
四半期純利益又は四半期純損失(△)	187	△428
非支配株主に帰属する四半期純利益	44	3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	143	△432

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	187	△428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59	△54
為替換算調整勘定	△135	18
退職給付に係る調整額	△6	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	△64	25
その他の包括利益合計	△146	△13
四半期包括利益	41	△442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14	△451
非支配株主に係る四半期包括利益	26	8



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRS適用子会社は、当第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、IFRS第16号)を適用しております。これにより、借手は原則として全てのリースを資産及び負債として認識しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の有形固定資産のその他が12百万円、流動負債のその他が4百万円及び固定負債のその他が7百万円増加しております。なお、従来連結財務諸表の無形固定資産のその他に含めていた土地使用権461百万円については、有形固定資産のその他に含めて記載しております。

また、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。